

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(佐賀方式による調整後)

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	平成29(2017)年 7月1日現在の病床数 [病床機能報告から]				必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]			
		佐賀方式		通常		H37(2025)			
		病床数	割合(※) ①	病床数	割合(※) ②	病床数	割合(※) ③	③-① (佐賀)	③-② (通常)
県南東部	高度急性期	2,199	20.2%	2,199	20.2%	1,187	12.5%	▲7.7 ポイント	▲7.7 ポイント
	急性期	3,850	35.3%	4,377	40.1%	3,335	35.2%	▲0.1 ポイント	▲4.9 ポイント
	回復期	1,924	17.6%	1,375	12.6%	2,927	30.9%	13.3 ポイント	18.3 ポイント
	慢性期	2,929	26.9%	2,951	27.1%	2,029	21.4%	▲5.5 ポイント	▲5.7 ポイント
県南西部	高度急性期	1,672	19.9%	1,672	19.9%	888	10.8%	▲9.1 ポイント	▲9.1 ポイント
	急性期	2,796	33.2%	3,281	39.0%	2,722	33.0%	▲0.2 ポイント	▲6.0 ポイント
	回復期	1,751	20.8%	1,258	15.0%	2,761	33.5%	12.7 ポイント	18.5 ポイント
	慢性期	2,192	26.1%	2,200	26.1%	1,866	22.7%	▲3.4 ポイント	▲3.4 ポイント
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	17	3.6%	3.6 ポイント	3.6 ポイント
	急性期	277	35.6%	342	44.0%	123	26.4%	▲9.2 ポイント	▲17.6 ポイント
	回復期	178	22.9%	113	14.5%	134	28.8%	5.9 ポイント	14.3 ポイント
	慢性期	322	41.5%	322	41.5%	192	41.2%	▲0.3 ポイント	▲0.3 ポイント
真庭	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	25	5.4%	5.4 ポイント	5.4 ポイント
	急性期	250	41.5%	370	61.4%	157	33.9%	▲7.6 ポイント	▲27.5 ポイント
	回復期	181	30.0%	61	10.1%	175	37.8%	7.8 ポイント	27.7 ポイント
	慢性期	172	28.5%	172	28.5%	106	22.9%	▲5.6 ポイント	▲5.6 ポイント
津山・英田	高度急性期	125	6.1%	125	6.1%	132	8.6%	2.5 ポイント	2.5 ポイント
	急性期	790	38.4%	918	44.6%	501	32.7%	▲5.7 ポイント	▲11.9 ポイント
	回復期	411	20.0%	269	13.1%	483	31.6%	11.6 ポイント	18.5 ポイント
	慢性期	730	35.5%	744	36.2%	414	27.1%	▲8.4 ポイント	▲9.1 ポイント
計	高度急性期	3,996	17.6%	3,996	17.6%	2,249	11.1%	▲6.5 ポイント	▲6.5 ポイント
	急性期	7,963	35.0%	9,288	40.8%	6,838	33.9%	▲1.1 ポイント	▲6.9 ポイント
	回復期	4,445	19.5%	3,076	13.5%	6,480	32.1%	12.6 ポイント	18.6 ポイント
	慢性期	6,345	27.9%	6,389	28.1%	4,607	22.9%	▲5.0 ポイント	▲5.2 ポイント

※ 構想区域ごとの計に占める割合

佐賀方式による調整の具体的な内容

圏域	病床単位の 地域包括ケア入院管理料 算定病床数		病床機能報告 における 急性期病棟のうち 平均在棟日数が 22日超の 病棟の病床数	病床機能報告を調整		
	急性期→回復期	慢性期→回復期	急性期→回復期	急性期から 差し引く	回復期へ 加える	慢性期から 差し引く
県南東部	63	22	464	▲527	549	▲22
県南西部	70	8	415	▲485	493	▲8
高梁・新見	12	0	53	▲65	65	0
真庭	10	0	110	▲120	120	0
津山・英田	36	14	92	▲128	142	▲14
	191	44	1,134	▲1,325	1,369	▲44